

大項目	図形
小項目	図形を描く・作る
タイトル	ゴムかけ
目的 身につけてほしい力	・図形の特徴を理解することができる ・輪ゴムをつかっていろいろな図形を作ることができる
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	【準備するもの】 ホワイトボード、○シール、木材板（20cm 四方） 釘（25本程度）、カラー輪ゴム（100円ショップ） ラミネートフィルム 【作り方】 ・木材板の大きさぐらいの用紙に、釘を打つポイントを示す○シールを貼る（図1） ・ホワイトボードにも同じようにシールを貼る（図1） ・木板に、くぎを打つ（図2）＊くぎの頭は低くしておく
教材の使用方法	1 見本をみて図形をつくる ＊1 ○シールを貼ったホワイトボード（図1）を提示する。 ＊2 指導者は線を結んで、図形を描く。 ＊3 児童生徒は、輪ゴムを使って図形を作る。 ＊＊ 見て作ることができる児童生徒はオリジナル図形を作ってもよい。 2 作った図形を描く ＊4 板にラミネートフィルムをのせる（図4）。 ＊＊ 熱したラミネートフィルムであると何度も描き直しができる ＊＊ ラミネートフィルムは、書き直し等の応用は利きやすい。しかし、やわらかい素材であるので、他に、アクリル板や市販の下敷きだと描きやすい。
その他	【使用してみて】 ・プリントでは正方形や長方形しか書けない児童生徒が、自興味とイメージから、色々な形をつくることができた。 ・児童生徒たちと板を制作しても良いと思った（釘を打つ練習も兼ねて） 【参考 URL】 自作教材教具集 http://www.ishikawa-c.ed.jp/~meiwas/kyoura/H22_jisakukyouzai.pdf